

「エコパークかごしま安全監視委員会」について

第3回「エコパークかごしま安全監視委員会」が5月22日、薩摩川内市内で開催されました。

安全監視委員会では、「建設工事の進捗状況」や「集排水施設（雨水・地下水・湧水集排水施設）の施工方法」について、プロジェクターを用いて説明を行いました。

委員からは、「旧国道3号から処分場までの規制速度は、どの程度を設定しているのか。」「濁水処理施設は梅雨時期でも窪地に水が溜ま



らない能力を有しているのか。」等の質疑があり、「規制速度は、時速30kmで設定している。」「梅雨時期等の大雨の対応については、現在工事中の防災調整池の位置に仮の沈砂池を造り、そこに一時的に貯めながら、濁水処理設備を経由して排水することとしている。」等の説明を行い、理解を得ました。

また、委員からは、質疑のほか、「汚泥については、できるだけ場内で有効に利用してもらいたい。」「ダンプ運搬の車両台数が多いので、事故がないよう注意してもらいたい。」「濁水処理の記録と管理は、今後も続けてもらいたい。」等の意見・要望が出されました。

「エコパークかごしま連絡協議会」について

第11回「エコパークかごしま連絡協議会」を5月11日に開催しました。

「工事の進捗状況」等について説明するとともに、薩摩川内市及び県北薩地域振興局から「地域振興策の事業計画」等についての説明が行われました。

問い合わせ先

○財団法人鹿児島県環境整備公社
〒895-8501 薩摩川内市神田町1番22号
電話 0996-21-1220

○鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課
電話 099-286-2650

※この「環境整備公社だより」は、当公社ホームページ(<http://www.ep-kagoshima.or.jp/>)にて閲覧いただけます。

環境整備公社だより

VOL. 6

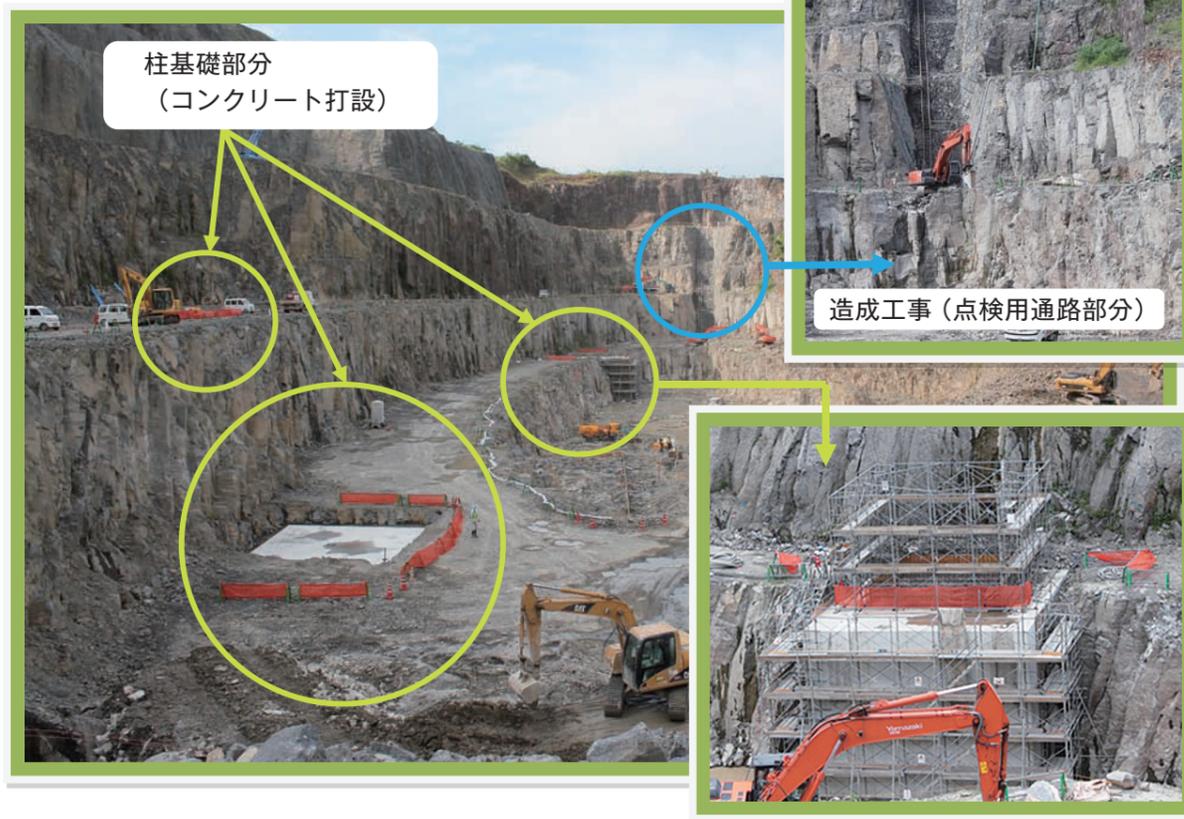
平成24年7月
鹿児島県
財団法人鹿児島県環境整備公社

「エコパークかごしま（仮称）」整備工事について

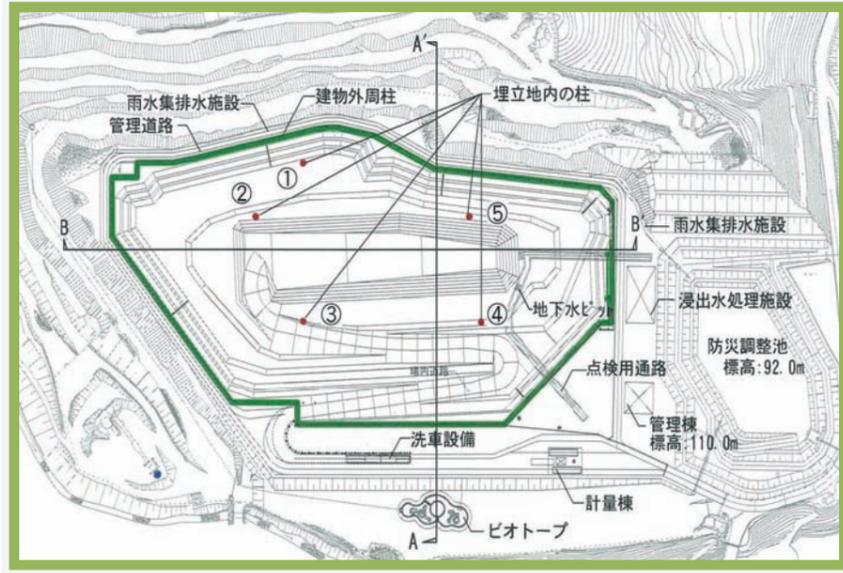
薩摩川内市川永野地区に整備する産業廃棄物管理型最終処分場「エコパークかごしま（仮称）」整備工事については、平成23年9月15日に現場作業着手後、窪地内に溜まっている水の排水作業、落石防護網工事、困障工事等を概ね終了し、現在、造成工事、防災調整池工事を進めるとともに、覆蓋施設工事、地下水・雨水・浸出水集排水施設工事及び点検用通路工事等に着手しています。

建設工事に当たっては、引き続き地域の方々の安全に十分配慮するとともに、安全監視委員会の開催や、公社だよりの発行など、情報公開に努め、平成25年度中の完成・供用開始を目指して、安全性の高い、全国でもモデルとなるような施設の整備に取り組んでまいります。

埋立地内の整備工事の状況



「エコパークかごしま（仮称）」整備工事現場作業の状況



平成23年10月25日現在の窪地の状況

窪地内に溜まっていた水については、平成24年4月末に排水処理を終えました。
排水については、濁水処理設備で処理を行った後、河川へ放流



柱基礎部分

埋立地内の柱の基礎の鉄筋を組み立てています。



平成24年4月24日現在の航空写真



防災調整池の法面吹き付け

防災調整池の小段排水工を設置するとともに、植生基材を吹き付け、法面を保護します。



落石防護網

落石防護のため、埋立地周辺の法面に落石防護網を設置しました。



埋立地内のコンクリート打設

遮水工を平滑にそろえるため、埋立地の底部にコンクリート打設を行っています。



ネットフェンス設置

処分場周囲にネットフェンスを設置しました。



硬岩掘削

硬岩掘削については、火薬発破は行わず、大型ブレーカーのみで掘削しています。



防災調整池の造成工事

防災調整池の造成工事を進めています。梅雨時期など大雨時には、仮の沈砂池として使用します。